

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 平成28年12月2日(金) 8:45～

場所 白石市役所 3階 応接室

1. 12月市議会定例会提出議案について

2. その他

第423回白石市議会定例会提出議案件名一覧

番 号	件 名
第84号議案	教育委員会委員の任命について
第85号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
第86号議案	白石市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例
第87号議案	白石市農業委員の任命において認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しないことについて
第88号議案	白石市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例
第89号議案	白石市市税条例の一部を改正する条例
第90号議案	白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
第91号議案	指定管理者の指定について (白石駅東口駐車場・銚子ヶ森駐車場・白石駅東口自転車駐車場)
第92号議案	平成28年度白石市一般会計補正予算(第6号)
第93号議案	平成28年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
第94号議案	平成28年度白石市介護保険特別会計補正予算(第4号)
第95号議案	平成28年度白石市水道事業会計補正予算(第2号)
第96号議案	平成28年度白石市下水道事業会計補正予算(第2号)

平成28年度 12月補正予算概要

担当：総務部財政課

平成28年度12月一般会計補正予算額は3億5,686万4千円で、累計では17億4,527万7千円となります。

今回の補正予算では、平成28年8月の台風9号で被災した公共土木施設の災害復旧事業に係る経費をはじめ、放課後児童クラブ施設整備事業、一時預かり事業などに係る経費を計上しています。

事業別の詳細は別紙1から6のとおりです。

(単位:千円)

会計名		補正前の額	補正額	総額
一般会計		17,388,413	356,864	17,745,277
特別会計	国民健康保険	4,690,674	0	4,690,674
	介護保険	4,079,986	20,050	4,100,036
	計	9,202,587	20,050	9,222,637
合計		26,591,000	376,914	26,967,914

※特別会計の「計」及び合計欄は今回補正のない特別会計を含む

企業会計

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
水道事業会計	1,330,867	1,825	1,332,692
下水道事業会計	2,859,007	13,050	2,872,057

※企業会計は収益的支出+資本的支出

12月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
公共土木施設災害復旧事業	250,181
放課後児童クラブ施設整備事業	11,819
一時預かり事業	3,944
定住促進事業	2,008
地籍調査事業	55,352
観光宣伝事業	600

[別紙1]

平成28年12月議会 記者会見資料

平成28年度12月補正予算関係

公共土木施設災害復旧事業

担当：建設産業部建設課

平成28年8月の台風9号による大雨で発生した市道の決壊、橋梁の落橋及び河川の護岸崩壊等、被災した公共土木施設の災害復旧工事を行い、生活道路等の確保を図ります。

(事業概要)

・国災 市道2路線(うち橋梁1箇所)、河川2箇所

[歳入] 国庫支出金(補助率 66.7%)

公共土木施設災害復旧費負担金 184,923千円

市債

公共土木施設災害復旧債 148,700千円

[歳出] 11款 災害復旧費 2項 公共土木施設等災害復旧費

1目 公共土木施設災害復旧費

2事業 公共土木施設災害復旧事業

3節 職員手当等 1,586千円

4節 共済費 15千円

7節 賃金 1,285千円

9節 旅費 43千円

11節 需用費 消耗品費 1,730千円

燃料費 140千円

15節 工事請負費 244,650千円

17節 公有財産購入費 732千円

合計 250,181千円

[別紙2]

平成28年12月議会 記者会見資料
平成28年度12月補正予算関係

放課後児童クラブ施設整備事業

担当：保健福祉部子ども家庭課

待機児童の解消や一体的な運営を図るため、現在、「(仮称)第二児童館放課後児童クラブ別館」及び「福岡放課後児童クラブ」の施設整備を進めているところです。

今回は、「(仮称)第二児童館放課後児童クラブ別館」における白石第二小学校からの乗り入れ歩道整備などの外構工事及び遊具、カーテン、事務用品等の備品購入等の経費を追加し、施設整備の充実を図ります。

[歳入]	国庫支出金	
	子ども・子育て支援整備交付金	1,911千円
	県支出金	
	子ども・子育て支援整備交付金	1,911千円
	市債	
	放課後児童クラブ整備事業債	5,400千円

[歳出]	3款 民生費	2項 児童福祉費	5目 児童館費	
	3事業 放課後児童健全育成事業			
	15節 工事請負費			5,976千円
				〔(仮称)第二児童館放課後児童クラブ別館外構工事費〕
	18節 備品購入費(補助対象)			5,735千円
	19節 負担金補助及び交付金			108千円
			合計	11,819千円

平成28年12月議会 記者会見資料

平成28年度12月補正予算関係

一時預かり事業

担当：保健福祉部子ども家庭課

一時預かり事業は、保育園などを利用していない家庭でも、日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより一時的に家庭での保育が困難になる場合や、核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などからくる育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するため、保育園、幼稚園その他の場所で子どもを一時的に預かるものです。

本市では、平成25年度に実施した「白石市子育て支援に関する調査」で、就学前児童を持つ保護者の約3分の1の方が一時預かり事業を「利用したい」と答えており、この調査等を踏まえて平成27年3月に策定した「白石市子ども・子育て支援事業計画」では、平成29年度から一時預かり事業を開始することとしています。

そこで、平成29年度からの事業開始に向けた開設準備として、南保育園屋内外の改修、案内板の設置及び備品等の整備を行うことで、子育て家庭に笑顔をもたらす子育て支援策のひとつとなる一時預かり事業実施に向けた環境整備を進めます。

[歳入]	国庫支出金	
	子ども・子育て支援交付金	1, 313千円
	県支出金	
	子ども・子育て支援交付金	1, 313千円

[歳出]	3款 民生費	2項 児童福祉費	4目 保育園費	
	8事業	一時預かり事業		
	11節 需用費			
		消耗品費		212千円
		修繕料		2, 762千円
	12節 役務費			
		手数料		372千円
	18節 備品購入費			598千円
				合計 3, 944千円

[別紙4]

平成28年12月議会 記者会見資料
平成28年度12月補正予算関係

定住促進事業

担当：市民経済部企業立地定住促進課

人口減少が進む中、本市では現在、「白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、定住者補助金、定住紹介奨励金や住宅取得補助金など移住・定住促進助成策を進めているところです。

このような状況下、U I J ターンを希望する若者や、地方への移住・定住を希望する首都圏等の在住者に対し、交通のアクセス性の優れた立地や子育て支援制度などの各種支援施策、そして、既に移住された方の声などをまとめた移住・定住ガイドブックと動画を制作し、移住・定住の促進を図ります。

また、みやぎ移住・交流推進モデル事業では、「『しろいし』しごと・暮らし体験ツアー」と称して、首都圏在住の学生及び若年者を対象に市内の優良企業を訪問することで就職活動の参考としてもらうとともに、市内を周遊し本市の魅力を感じ取ってもらうことで、働く場と暮らしの場の情報を提供します。

○白石市移住・定住促進PR業務

[歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 8目 定住促進費
2事業 定住促進事業
13節 移住・定住ガイドブック等作成業務委託料 1,728千円

○「『しろいし』しごと・暮らし体験ツアー」事業概要

- 1 対象者：首都圏在住の学生及び若年者 5名
- 2 実施時期：平成29年2月中旬（1泊2日）
- 3 補助内容：旅費、宿泊費等を補助。

[歳入] 県支出金
みやぎ移住・交流推進モデル事業委託金 280千円

[歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 8目 定住促進費
2事業 定住促進事業
13節 みやぎ移住・交流推進モデル事業委託料 151千円
その他 報償費等 129千円
合計 280千円

平成28年12月議会 記者会見資料
平成28年度12月補正予算関係

地籍調査事業

担当：建設産業部地籍調査室

本市では、国土調査法に基づく地籍調査事業を昭和55年度より開始しており、今年度で37年目を迎えます。

地籍調査事業の実質的進捗率は、現在調査している区域を含めて、約97%の面積に達しております。調査地区は、市の中心部へ移行しつつあり、平成33年度に本市の地籍調査の完了を目指しているところです。

今回、本市の地籍調査事業の推進を図るため、国の補正予算の事業を活用し、一級河川斎川の東側の郡山地区、土地区画整理区域を除く鷹巣地区、寿山や緑が丘の48字、面積1.91km²を調査します。

○地籍調査事業 【鷹巣字荒屋敷前等48単位区域】

・鷹巣字荒屋敷前等39単位区域	1.37km ²	甲3	1/500	2,676筆
・鷹巣字梅田等5単位区域	0.02km ²	甲3	1/1000	35筆
・鷹巣字石神後山等2単位区域	0.24km ²	乙1	1/1000	99筆
・寿山等2単位区域	0.28km ²	甲3	1/500	688筆
計 48単位区域	1.91km ²			3,498筆

[歳入]	県支出金	
	地籍調査費負担金	33,750千円

[歳出]	6款 農林水産業費	1項 農業費	7目 地籍調査費	
	2事業 地籍調査事業			
	1節 報酬			1,242千円
	4節 共済費			24千円
	7節 賃金			3,543千円
	9節 旅費			7千円
	11節 需用費			2,959千円
	12節 役務費			917千円
	13節 委託料			44,259千円
	14節 使用料及び賃借料			2,376千円
	27節 公課費			25千円
				合計55,352千円

平成28年12月議会 記者会見資料
平成28年度12月補正予算関係

観光宣伝事業

担当：市民経済部商工観光課

本市の総合観光パンフレットである「片倉小十郎の城下町 しろいし」は、平成19年度から英語版と中国語版を作成しています。このパンフレットは、観光案内所をはじめ、小原・鎌先温泉や白石城、キツネ村、各温麺店など市内の観光・物産施設を訪れる外国人観光客に、本市の観光や物産を紹介しています。

また、白石蔵王駅構内の「しろいし情報館」が本年3月にオープンしたことにより、その需要は増加しています。

このほかにも、空港での観光PRブースでのパンフレット配布を行っており、増加する外国人観光客に対応できるよう、宮城県国際観光テーマ地区推進協議会から補助事業の採択を受け、英語版総合観光パンフレットの印刷を行うものです。

[歳入] 諸収入

宮城県国際観光テーマ地区推進協議会補助金 200千円

[歳出] 7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費 3事業 観光宣伝事業

11節 需用費 印刷製本費 600千円